

表彰式・開場式 日時:8月17日(土)13:00～ 会場:セラミックパークMINO(多治見市東町4-2-5)

【関連プログラム】(事前申込不要) 清流の国ぎふ芸術祭 アート体験プログラム **アートラボぎふ**

8.18

[日]

クロストーク
「榎木野衣×日比野克彦」

テーマ
『創造と鑑賞(つくることとみること)』

13:30～14:30
セラミックパークMINO イベントホール
先着100名程度



榎木野衣
美術批評家
多摩美術大学教授



日比野克彦
岐阜県美術館館長

作品講評会「自由表現」

15:00～16:00
セラミックパークMINO 展示ホール



榎木野衣
美術批評家
多摩美術大学教授

8.24

[土]

クロストーク
「樋田豊郎×高橋秀治」

テーマ
『魂の不朽の表現としての装飾芸術』

13:30～14:30
セラミックパークMINO イベントホール
先着100名程度



樋田豊郎
東京都庭園美術館館長



高橋秀治
岐阜県現代陶芸美術館館長

作品講評会「彫刻・工芸」

15:00～16:00
セラミックパークMINO 展示ホール



黒川弘毅[彫刻]
彫刻家
武蔵野美術大学教授



樋田豊郎[工芸]
東京都庭園美術館館長

8.25

[日]

特別企画
「文化勲章受章者 奥谷博講演会」

テーマ
『芸術に終わりなし～挫折をバネに～』

13:30～14:30
セラミックパークMINO イベントホール
先着100名程度



奥谷博
洋画家
日本芸術院会員

作品講評会「日本画・洋画・書」

15:00～16:00
セラミックパークMINO 展示ホール



木本文平[日本画]
碧南市藤井達吉
現代美術館館長



奥谷博[洋画]
洋画家
日本芸術院会員



島谷弘幸[書]
九州国立博物館長

8.31

[土]

クロストーク
「石田哲朗×前田真二郎」

テーマ
『写真表現の過去・現在』

13:30～14:30
セラミックパークMINO イベントホール
先着100名程度



石田哲朗
東京都写真美術館
学芸員



前田真二郎
情報科学芸術大学院大学
[IAMAS]教授

作品講評会「写真」

15:00～16:00
セラミックパークMINO 展示ホール



石田哲朗
東京都写真美術館
学芸員

会期中のイベント
(詳細はHPをご覧ください)

ぎふ美術展

セラミックパークMINO及び現代陶芸美術館では、絵付け体験や作陶体験、感性をくすぐるワークショップなどを開催します。また、ぎふ美術展と東濃の美術館などを巡ると、抽選で岐阜県の特産品が当たる「アートめぐり」も実施します。

【電車でのアクセス】

- 東京・大阪方面→名古屋駅でJR中央本線に乗り換え/多治見駅から
- 無料シャトルバスを会期中の土・日のみ運行(詳細はHPをご覧ください)
- 多治見市コミュニティバス「オリベ観光ルート」→「セラミックパークMINO」下車 ※土・日・祝のみ運行
- 東鉄バス「妻木線」・「瑞浪=駄知=多治見線」→「セラパーク・現代陶芸美術館口」下車→徒歩約15分

【お車でのアクセス】

- 東海環状自動車道・土岐南多治見ICから約5分
- 中央自動車道・多治見ICから約10分
- ※駐車場無料・一般車312台収容

【お問い合わせ】

(公財)岐阜県教育文化財団 〒502-0841 岐阜市学園町3-42 ぎふ清流文化プラザ1階
TEL 058-233-8161 FAX 058-233-5811 E-mail gecf@g-kyoubun.or.jp URL http://www.gifu-art.jp
※7月23日～9月1日はセラミックパークMINO内臨時事務局 TEL・FAX 0572-26-7333

